広　報
下之郷

№29

発行日　　２０００．１．７
編集　発行　　郷づくり広報部会

＝自然を愛し　人を愛する
　豊かな心を　育てよう＝

目次:

新年のあいさつ　（区長　他）　1
おめでとう新成人　注連縄作り　2
郷づくりニュース（清流の郷に　婦人会奉仕作業　他）　3
水車修理・パンジーの定植作業　4
営農コーナー（コンバイン入魂式　他）　5
ふるさと大発見（古地図に見る条里制のあと）　6
読者のページ　短歌　クイズ「まちがいさがし」　7

私たちの区

１９９９．１２月末現在

*戸数　　２１３戸

*人口　　男４２３　女４７０
　　計　８９３人

２１世紀の郷づくりをめざして

躍進する地域社会をめざして！

平成十二年度　下之郷区長
阪東　佐智男

この度の、一月十日の区の改選によりまして区長の重責をお預かりする事となり微力ではありますが精一杯務めさせて頂きますので宜しくご指導の程お願い申し上げます。

さて、西暦二〇〇〇年を迎え私たちの社会環境もさまざまに変化しております。少子高齢化が進み二〇一四年には四人に一人が高齢者となります。

国は政策として、介護保険等いろんな手でサポートを行ってきてはいますが、基本は地域住民の考え方と一人一人の和と行動が重要です。

高齢者が安心し語らいのできる地域環境、若い世代が他字に自慢でき愛着できる地域環境、子供たちの声が響く本来の姿である地域環境をめざして努力していきたいと考えています。

地方分権推進法により住民自治、団体自治がさらに加速し、これからの地域社会については、自己の決定によりその責任も自らが負う時代となります。これらのことを考えて見るとこの数年で、先人が築いて下さったものを二〇〇〇年以降継承するもの、継承しないものを、皆さんと共にしっかり考えて行き、若い世代に大きな負担が掛からない整備が必要となります。住民主役の住みよい地域づくりを進め、さらに躍進できる下之郷にしたいと考えています。

最後になりましたが、皆さんのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

羽ばたけ新成人

西暦二〇〇〇年という記念の年にめでたく成人式を迎えられる皆さんをご紹介します。
二十一世紀の下之郷をしっかり背負っていってください。

新成人紹介

	（親名）
上野　俊治	篤治
上野　博之	清
上野　賢利	安徳
上野　廉	芳樹
辻　智昭	啓一
阪東　慎二	猶真
阪東　龍也	力
阪東　雄司	静雄
松宮　秀幸	秀夫
村田　和男	文男
上野　由美	正美
川並　文子	清一
寺居　ちさと	勉
二階堂　亜紀	芳雄
阪東　美香	建夫
古川　めぐみ	芳雅
安澤　友佳里	信雄

注連縄作り

十二月八日農事集会所にて老人会役員及び有志の方々が神社、御旅所・公園・公会堂・農事集会所・農業倉庫などに飾り付ける十数本の立派な注連縄を作っていただき、十二月二十五日に各所に飾り付けて下さいました。

会員の皆さんありがとうございました。皆さんの真心が通じて下之郷全戸の方々の良い年になることをお祈り致します。

迎春

清流の郷に

郷づくり情報

下之郷は全国的にも数少ない珍しい集落だと言われています。（多摩美術大学　玉井教授談）

ご承知のようにイシワラドの水斗（カットリ）で二分されて二階道川・中溝川・金面川・牛尾堂川・一町三反川（高座川）・大道川・いもぢや川（金堂川）・竹ノ尻川等いずれも道路と併行しています。

昭和二十八年までは大切な生活用水であり、併せて田用水でありました。昭和二十八年に旧南池を水源地として下之郷簡易水道が活用されるようになってから排水路になり、昔のような清水の流れるきれいな川でなくなりました。

スポーツ公園に桂城の滝が出来て、錦鯉が放流されてから集落内水路が見直され、字民全体の発想で錦鯉が放流され、タイヤポットやプランターが設置され、葉牡丹、ベゴニア、サルビア、パンジー等が植えられてきれいな水路になってきました。字民全体が取り組みもっとすばらしい下之郷にしたいですね。

苦言を一言。花はいつ見てもきれいですが、水面や川床はゴミが多く見られます。ゴミを捨てないようにして掃除に労力のかからないようにしたいですね。

婦人会ボランティア

十一月二十八日下之郷婦人会員の皆さんが桂城神社境内、スポーツ公園、旧公会堂、農事集会所の清掃作業を実施して下さいました。

婦人会員の皆さん、休日であり家事多端の中を奉仕いただきました。これは婦人会行事だと決めつけないで、字民一人びとりが下之郷中をきれいになるように見習いたいと思います。住み良い郷づくりをめざして。

サツキ街道・公園周囲
組別立て札

平成四年に建立された組割立て札も数年が経過し文字も消え腐食が見られたので十一月二十日、部会員皆様が出役され、文字も鮮明でアルミ製の杭に立て替えていただきました。札木、杭ともに阪東松太郎、登喜雄兄弟のご協力をいただきました。厚く御礼申し上げますと共に善意に応えることも郷づくりには欠かせないと思います。除草作業にも留意し、きれいな環境づくりに区民の皆さんの一層のご努力をお願いいたします。

水車修理・水路看板書き替え

郷づくりの活動で作られた水車や川の案内板を２０００年を前にして再整備されました。

作るだけでなくいかにうまく維持していくかがこれからの課題でもあります。

パンジーの定植作業

花卉部会で播種から定植できるまで子育て同様精魂込めて育成されたパンジーが定植の時期を迎えて十一月二十八日配布されました。各組ではポットの土を入れ替えての定植作業を実施していただきました。

四季を通じて花の咲く下之郷。これからは自分の心にも花を咲かせ、自然も環境も人もきれいで住み良い下之郷づくりに邁進しようではありませんか。

下之郷区四役選挙　１月１０日に実施

例年、成人の日（１月１５日）に行われておりましたが、平成１２年より第３週の月曜日に変更されましたのでお間違いのないようにお願い致します。

なお、近年投票率が低下しつつありますので、全戸（１戸一人）が投票されますようお願い致します。

竹ノ尻川改修工事進む

竹ノ尻川の改修工事は順調に進み、もうすぐ完了予定です。

すっかり道も広くなり、通行の便が格段によくなりそうです。

営農コーナー

五条刈りコンバイン購入　入魂式

下之郷農業組合で昭和五十七年より共同作業用トラクターを購入、昭和六十三年には一集落一農場を目標に三条刈りコンバイン、平成元年には大型汎用コンバイン、三年には四条刈りコンバイン等々の共同機具を導入し、耕起、刈り取り作業を実施されてきました。特に集団転作小麦の刈り取りには大きな成果を上げてきましたが、購入後十年を経過し、老朽化が進み十一年度産小麦の刈り取りには予想以上の日数がかかり、一日の内半分以上が修理といった毎日でオペレーターには大変な苦労の連日でした。

そこで組合長の英断と東奔西走により、県・町・農協の多額の補助金を受けて購入され、十二月二十日午前九時より倉庫前に於いて貫名宮司を祭主に入魂式を奉行され、作業中の無事を祈願されました。

十二年産小麦、水稲の刈り取りには威力を発揮してくれると思います。各農家のご利用をお願い致します。

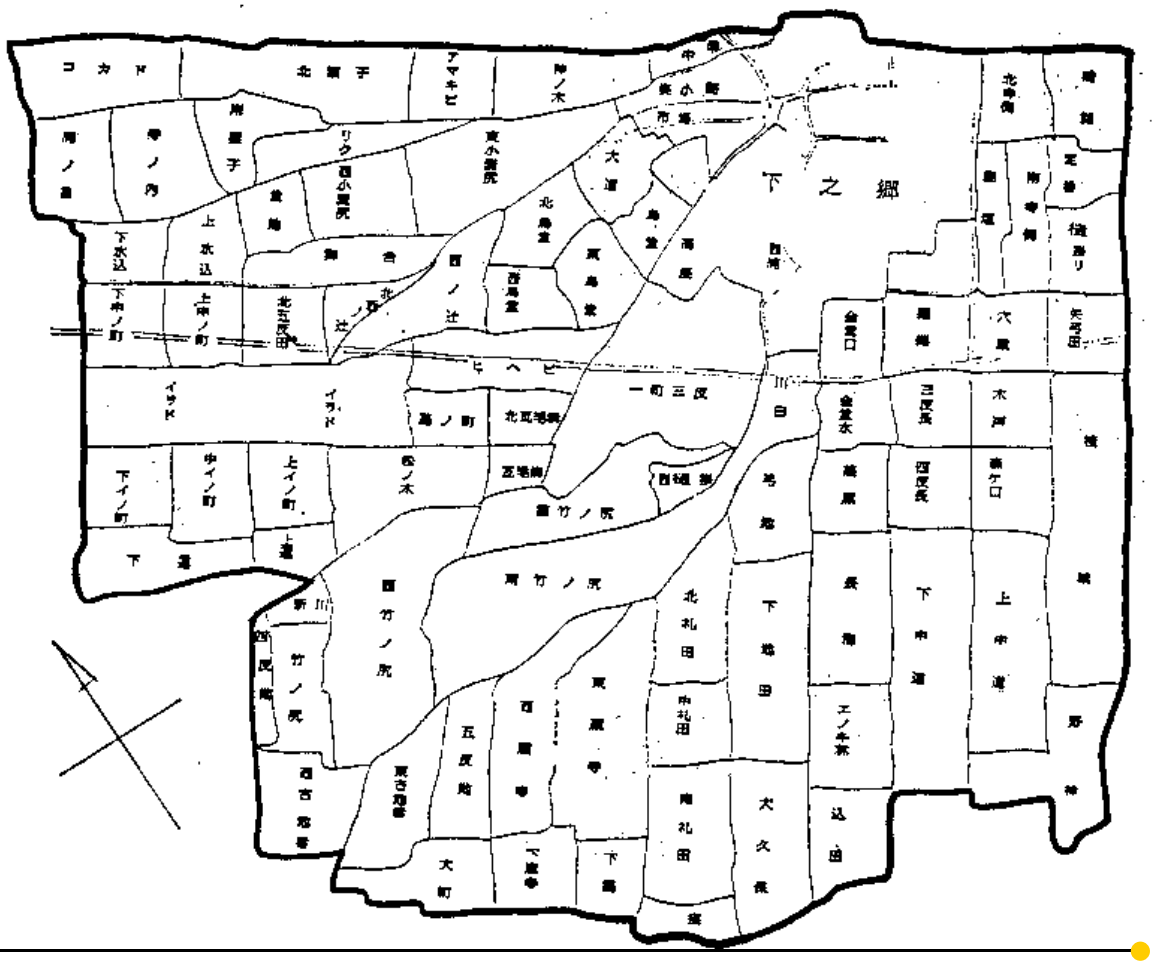
共同農機具　清掃整備

十二月十九日午後、共同農機具の清掃、点検整備作業がオペレーター全員の出役により実施されました。尚いま、降雪の時期を迎え、除雪器具の取り付けも終わりました。

小麦生育　順調に

前号でも紹介致しましたが、十一月上旬に播種作業が行われましたが、現在順調な生育状況です。

古地図に見る条里制のあと



甲良町地区の条里制

条里制とは、大化改新（六四五年）の班田収受制に関連して作られた土地区画の制度である。

一町（約一〇九m）四方を基本ブロックとして、東西方向の並びを一里、二里……、南北方向に一条、二条……とよんだ。

その条里制のあとが、下之郷や甲良町の南部地区にみられる。

下之郷地区は部落から南西方向の小字「一町三反」から「竹之尻」へ至る地域、部落から小字「西ノ辻」へのびる地域、並びに北部地域の小字に変則的な地割があるが、東部や南部地域は、碁盤の目のように地割がされ、特に南北線は整然と平行する畦が通り、畦間の長さは約六〇間（一〇九m）に走っている。

部落の東南部の「矢弓田」「穴蔵」「木戸」「森ケ口」「四反長」「経蔵」等の地区は東西南北共に畦の長さはほぼ六〇間あり、条里坪制の地形である。

「一町三反」「竹ノ尻」等の地区は当時未開墾の林野地と主割、これらの地域をのぞいて条里の地割りがなされたものと推定される。

（甲良町史より）

読者のページ

短歌クラブ　十一月の詠草から

けたましく救急車の音過ぎゆけり秋冷の空十三夜の月　　上野　文子

柿好きでありし夫の霊前に柿供えて輝く我に健康を願いぬ　　上野たつの

手をさしのべ菊花そっとなで受けぬ玉露光りて指に染みる如し　　上野　りゑ

年重ね細かく切りてりんご食へ丸かじりせし頃を夫と語らう　　藤居　和子

今月の短歌出す日が近づきてわからぬままに出すわびしさよ　　古川　ふさ

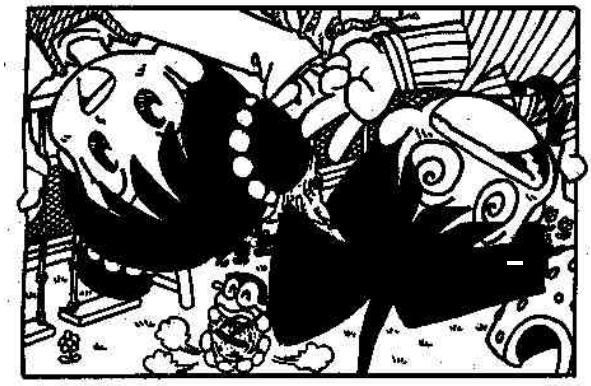
大勢の人の集いし文化祭にいつもの席に無き夫を思えり　　川並　みよ

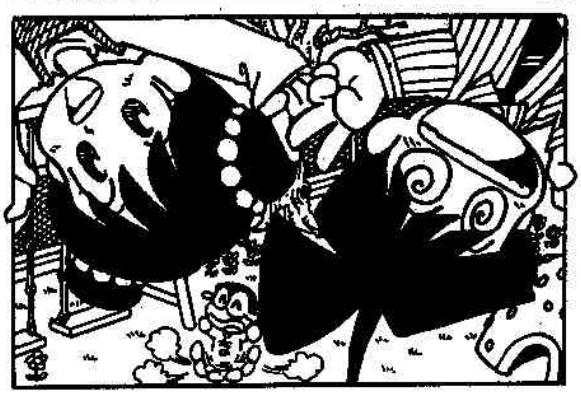
月光に濡れたりし身の絵馬堂に座子のお手前あたたかく受く　　上野二紗絵

季はずれを現れ飛び交う紋白蝶青葉の上で戯れており　　堀川　文江

陽をあびて畑一面にコスモスの咲き乱れたりモザイク模様に　　川並　克子

外来のあわだち草の花に負けじとそよぐ枯れ尾花かな　　川並　千町



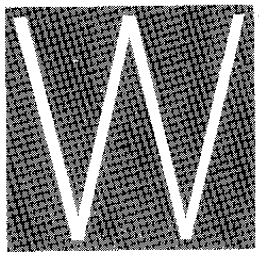


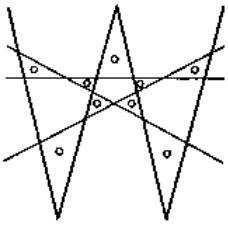
まちがいさがし

上の絵は上下で７ヶ所まちがいがあります。

それはどこでしょう。解答用紙に答を書いて集会所までお寄せください。正解者の中から抽選で粗品を差し上げます。

前号のクイズの解答





「ｗ字形に三本の直線を引いて、九つの三角形を作るにはどうすればよいか」という問題でした。

むずかしかったのか、今回は正解者がありませんでした。正解は、左図の通りです。

今号の問題はよく見ればきっと正解できると思いますので、ふるってご応募ください。

編集後記

二〇〇〇年の幕開けを機会に紙面をリニューアルしました。今年も、区民の皆様に愛読していただけるような広報作りに努力していきたいと思っています。こんな記事を載せては、というようなご意見もどしどし編集部までお寄せ下さい。